

第20回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成20年2月

応募者名：兵庫県 川西市 まちづくり部
都市再生室 駅周辺再開発課

事業の名称：阪神間計画道路事業

3. 5. 702号 小花滝山線

実施都市名：川西市

事業の目的

本路線は、阪急・能勢電鉄と立体交差し、川西能勢口駅東地区を南北に縦断する交通結節上重要な位置にある。当地区は、市の中心市街地であったが、鉄道の連続立体交差事業により駅舎が西へ移転すると共に移転先では駅前再開発で大型商業施設が展開され、当地区の賑わいが年々衰退してきた。そこで、まちづくり交付金事業を活用し都市空間の形成を創造することにより、交通の円滑化・景観の向上・バリアフリー化・賑わいの再生等、魅力ある街路空間の形成を図る。

事業概要

事業名：阪神間都市計画道路事業

3. 5. 702号 小花滝山線

路線名：小花滝山線

事業箇所：川西市中央町～小花一丁目

事業延長：320m

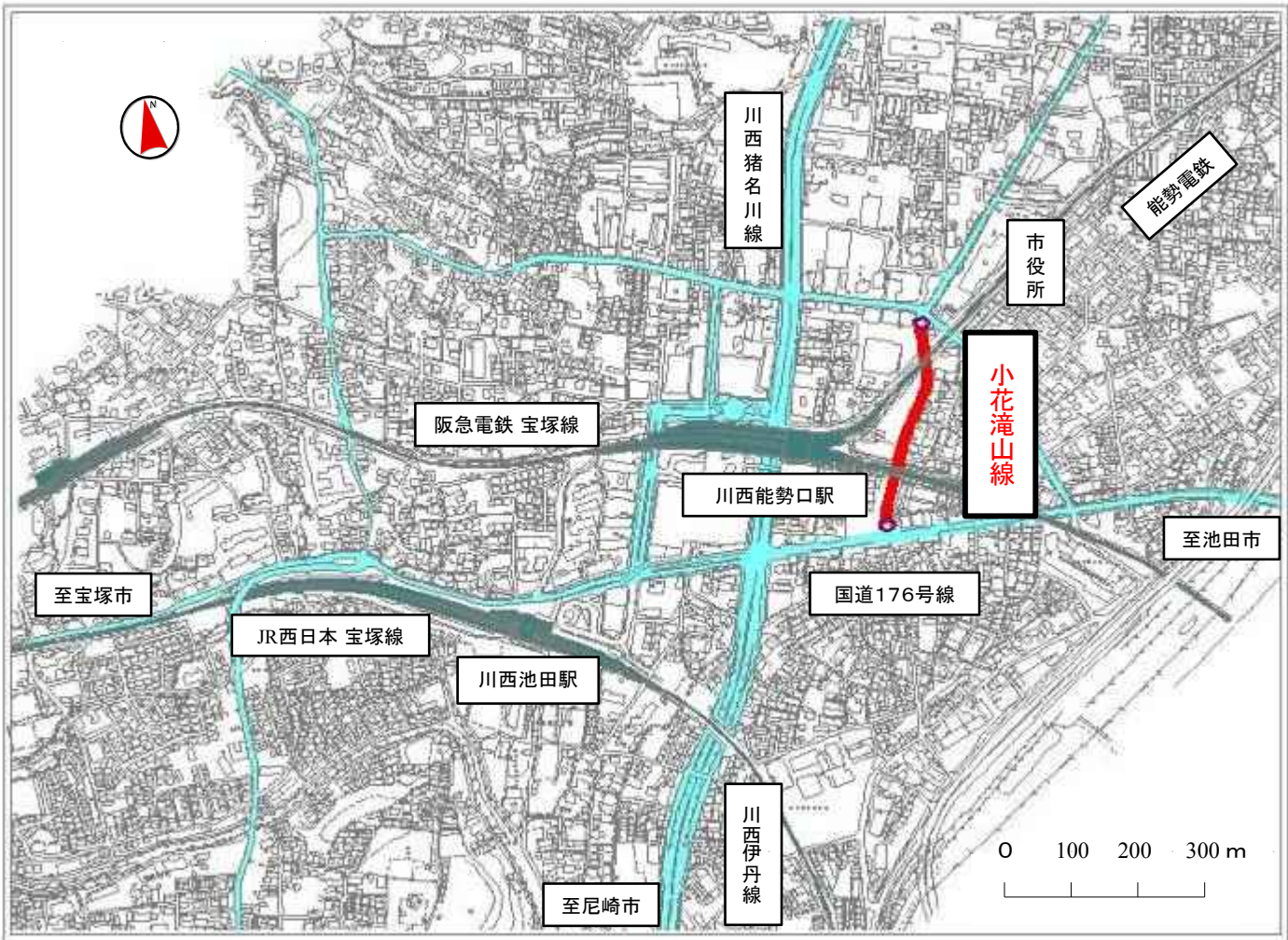
幅員：16m(2車線)

総事業費：約33億円

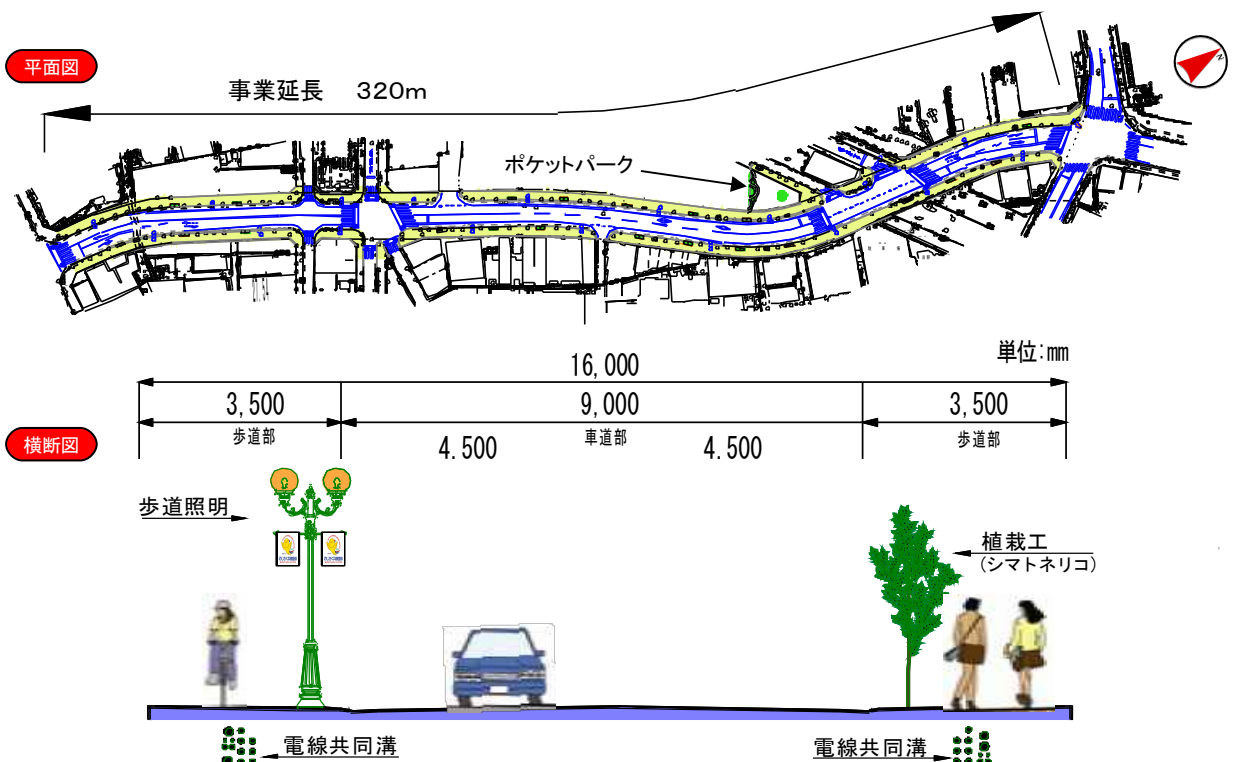
事業期間：平成13年～平成18年

延長320m・幅員16m コンセプトは『災害に強く、人と地球にやさしい道づくり』とし、電線共同溝による無電柱化、ポケットパーク内の耐震性防火水槽、リサイクル製品の採用、ヒートアイランド現象抑制のため歩道には透水性ブロックを採用し、段差を最小限に抑え歩行性の向上、また歩道には趣向的な照明灯・街路樹ライトアップなどアーバンリゾートをイメージし、ベンチ・花壇等の緑化・光の演出など趣向を凝らしている。

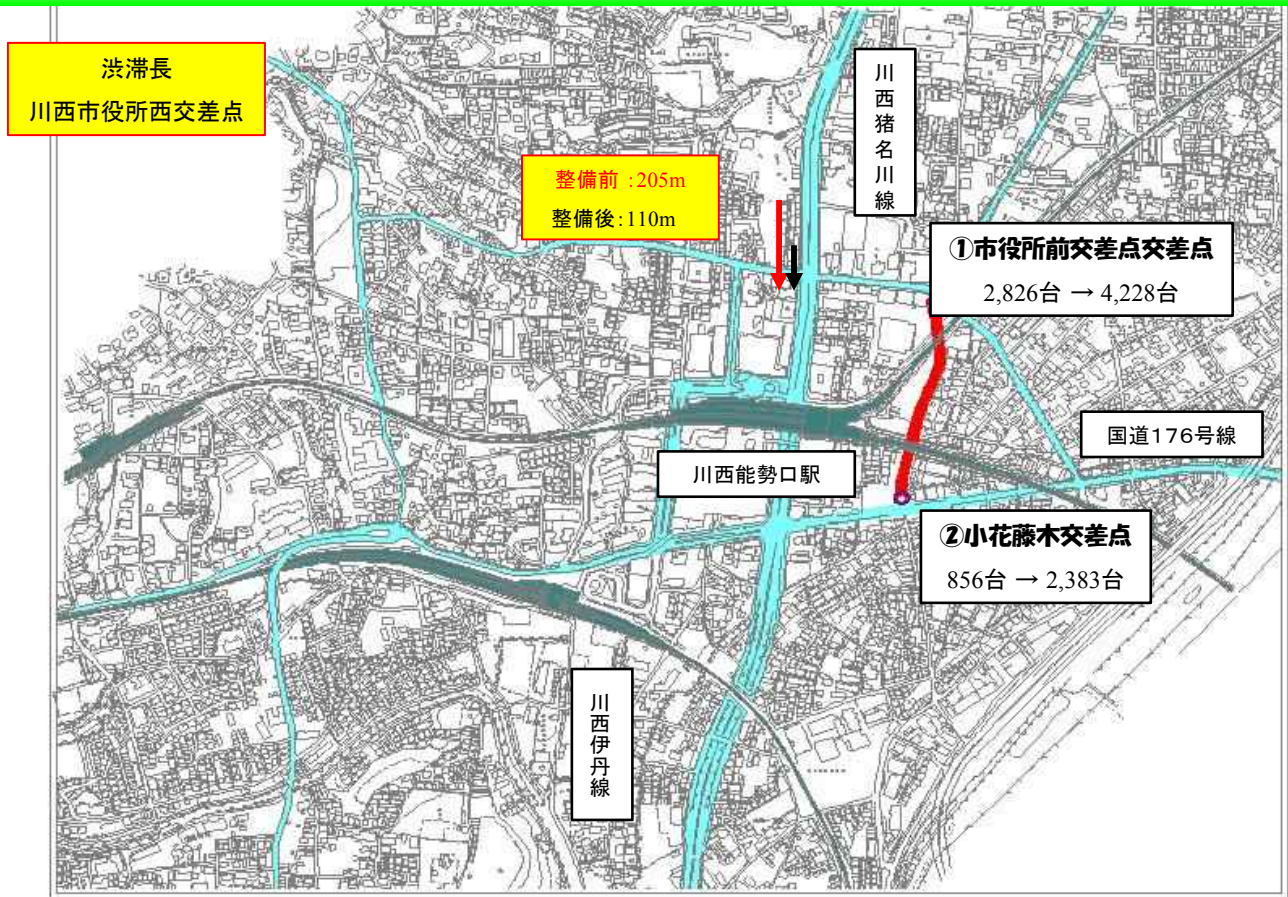
事業位置図



全体図(平面図・横断面図)



小花滝山線の整備効果アピール資料



○事業概要

事業名: 阪神間都市計画道路事業
3. 5. 702号 小花滝山線
路線名: 小花滝山線
事業箇所: 川西市中央町～小花一丁目
事業延長: 320m
幅員: 16m(2車線)
総事業費: 約33億円
事業期間: H13年度～H18年度

○交通量調査結果

整備前 平成17年 7月6日
整備後 平成18年11月7日
交通量① 2,826台/12hr
→4,228台/12hr **150%増加**
交通量② 856台/12hr
→2,383台/12hr **278%増加**
渋滞長 205m→110m に緩和

○アンケート調査

- ・歩道整備 → 安心安全の確保
- ・無電柱化、植栽 → 道路景観が向上

「整備効果」

- 街路整備による利便性の向上により
南北交通量**180%増加**
- 主要幹線道路の渋滞緩和・駅前広場
への**アクセス向上**
- 歩道整備による**アメニティー空間**の創出
- 防災機能**の確立
- 電線共同溝による**都市景観**の向上
- 周辺幹線道路の交差点で渋滞長が
46%減少



整備前: H16. 8



整備後: H18. 8

事業前写真

平成16年8月撮影



平成16年8月撮影

平成17年7月撮影



平成18年8月撮影



平成20年2月撮影



平成19年2月撮影

